

科目名		介護過程総論		
担当講師	千田 仁	実務経験の有無	有・無	
授業形態・単位数	講義 60 時間・2 単位	開講学年	介護福祉専攻科前期	
評価基準	筆記試験（60%）授業態度（10%）各提出物（30%） 授業態度：欠席 1 回につき 2 点減点（最大 10 点減点） 各提出物：レポート課題とグループワーク成果物の提出 筆記試験：30 回目に筆記試験をおこなう			
目標	○介護過程の意義・目的について学び、計画的な支援提供とチームケア・多職種連携の必要性を理解できる。 ○介護過程の実践的展開について学び、利用者の状況に応じたアセスメント・計画の立案・実施・評価の一連のプロセスを理解できる。			
回	講義内容		方法	
1	オリエンテーション ～1年間の講義に向けて～		講義・演習	
2	<u>介護過程の意義と目的を理解する</u>		講義・演習	
3	<u>専門的な思考過程である介護過程のプロセスを理解する</u>		講義・演習	
4	<u>介護過程とチームアプローチ①（チームビルディング）</u>		講義・演習	
5	介護過程の理解：アセスメント（情報収集の方法と基本的視点）		講義・演習	
6	介護過程の理解：アセスメント（解釈・関連づけ・統合化・課題の明確化）		講義・演習	
7	介護過程の理解：アセスメント（解釈・関連づけ・統合化・課題の明確化）		講義・演習	
8	介護過程の理解：計画立案（長期目標と短期目標・ケアの標準化と個別化）		講義・演習	
9	介護過程の理解：実施（説明と同意・実施の際の留意点・記録の重要性）		講義・演習	
10	介護過程の理解：評価（意義・目的と方法）		講義・演習	
11	<u>イラスト事例検討①（推測と思い込み）</u> <u>介護過程とチームアプローチ②</u>		講義・演習	
12	国家試験：実技試験問題の検討①		講義・演習	
13	国家試験：実技試験問題の検討②		講義・演習	
14	施設で暮らす認知症患者の生活を知る		講義・演習	
15	※レポート提出			

回	講義内容	方法
16	ノーマライゼーションの理解を深める（多様性とアイデンティティ）	講義・演習
17	※レポート提出	
18	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討①	講義・演習
19	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討②	講義・演習
20	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討③	講義・演習
21	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討④	講義・演習
22	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討⑤	講義・演習
23	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討⑥	講義・演習
24	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討⑦	講義・演習
25	<u>介護過程の実践的展開</u> ：テキスト事例の検討⑧	講義・演習
26	<u>介護過程とチームアプローチ</u> ③	講義・演習
27	ジェノグラムとエコマップ ～在宅で生活する利用者の社会資源～	講義・演習
28	※成果物提出	
29	介護過程総論まとめ	講義・演習
30	筆記試験	試験
テキスト・参考書		中央法規出版 最新・介護福祉士養成講座 9 介護過程 ※他必要に応じて資料を配布する。